

令和6年度 第2回事業評価監視委員会 一括審議案件一覧(事業進捗等に大きな変更がない事業)

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等 上段: 前回 評価時 下段: 現時点	総事業費 (億円) 上段: 前回 評価時 下段: 現時点	事業概要	事業を巡る 社会経済情勢等 の変化	主な事業の 進捗状況	主な事業の進捗 の見込み	コスト縮減や 代替案等 の可能性	事業の投資効率性		都道府県・政令市等 の意見	対応方針 (原案)
日高港塩屋地区 国際物流 ターミナル 整備事業	和歌山県 御坊市	S60年度 ~R6年度 S60年度 ~R8年度 (+5%)	225 227 (+1%)	船舶の大型化に対応した国際物流ターミナルを整備し、物流の効率化を図る。また、避難泊地を確保し、海難による損失を減少させる。	事業の効果や必要性を評価するための指標の変化及びその他の周辺環境変化等について確認した結果、事業の目的が失われるような社会経済情勢の変化はない。	進捗率 (事業費) 約97%	事業進捗上の大きな課題はなく、引き続き事業を推進し、R8年度の完成を目指す。	これまでも、経済性を考慮した構造形式の採用ならびに再生資源の活用など、コスト縮減に努めており、今後とも浚渫土砂の有効活用の検討により事業費の削減に努めて参りたい。	【事業全体】 総便益B : 998.4億円 総費用C : 608.4億円 B/C=1.6	【残事業】 総便益B : 73.6億円 総費用C : 5.4億円 B/C=13.5	【和歌山県知事】 日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業は、基幹産業の物流コストを削減するための大型貨物船が入港できる環境の確保、クルーズ船寄港による賑わいの創出や入港船舶の安全性の向上が期待できる重要な事業であり、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。 なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等に努め、早期に完成させるようお願いいたします。 【御坊市長】 (期待する効果) ・日高港は、半島地域である和歌山県沿岸のほぼ中央に位置しており、発生が危惧されている南海トラフ地震などの自然災害から、地域を守る防災拠点として機能することが、今後より一層期待されています。 ・木質バイオマス発電所をはじめとした新たな産業誘致が進み、雇用創出が図られるなど、地域の発展や経済の活性化に貢献しています。 ・紀中地域の経済を支える重要な物流拠点として、本事業により更なる物流の効率化が図られるとともにクルーズ船の寄港による港の振興を通じた地域活性化などの波及効果も期待しています。 (市の取り組み) ・商工会議所及び地元企業・団体から構成される「日高港振興協会」に御坊市としても積極的に参画し、日高港の振興事業を推進し、発展に寄与する各種取り組みを推進しているところです。 ・同協会を通じて、日高港を紀中地方の産業・物流拠点として活用を図るべく、ポートセールスや企業立地促進への取り組みは元より、近年はクルーズ船誘致への積極的な働きかけを推進しています。	事業継続